

申 立 書

年 月 日

(あて先) 茅ヶ崎市長

住所 茅ヶ崎市茅ヶ崎〇〇-〇
所 有 者
氏名 南湖 松子 印

このたび、私が建築し又は取得しました次の家屋は、現在のところ、未入居の状態にありますが、自己の住宅の用に供するものに相違ありません。

家屋の表示	所在地 茅ヶ崎市 南湖〇〇〇〇-〇
	家屋番号 〇〇〇〇-〇
家屋の住居表示	茅ヶ崎市南湖〇丁目〇番
入居予定年月日	令和〇年 〇月 〇日
現在の家屋の処分方法等	<div>① 売却する</div> <div>② 賃貸する</div> <div>③ 親族が引き続き居住する</div> <div>④ 借家、間借、社宅、その他 () である</div>
入居が登記の後になる理由	抵当権の設定を急ぐため

申請日から原則2週間以内

やむを得ず2週間以内の入居が難しい場合、現在住んでいる家屋の処分方法の書類とは別に、2週間以内で入居ができないことを証する書類※をご提出ください。

なお、証明書交付後、この申立書に虚偽があることが判明した場合は、証明を取り消され、税額の追徴を受けても異議ありません。

※申請日から2週間以内で入居ができないことを証する書類について

その理由によって提出する書類が異なります。詳細はお問い合わせください。

例) リフォーム工事のため → 工事の請負業者が作成したリフォーム工事の工程表

就学中のこどもの学年が変わるタイミングに合わせるため → こどもの在学証明書

引越業者が込み合っており予約が取れないため → 引越予定日の確認できる見積書 等